

案内

日本看護倫理学会

第17回年次大会 (ハイブリッド開催)

日時・開催方法：

現地会場 6月22日(土)～23日(日)

オンデマンド配信 後日

会場：東京医科歯科大学鈴木章夫記念講堂(東京都文京区)

テーマ：あなたをささえる私ももらえる倫理的環境

プログラム：会長講演 小笹由香(東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科)／教育講演「母娘で語る、SDGsな社会」磯野昌子(明治学院大学、ボランティアコーディネーター)、磯野アサ(みんなのちきゅう、活動家)／特別講演「ジェンダーフリーな未来へ」藤田あき美(信州大学工学部准教授)／シンポジウム1「神経難病患者のケアをとおして考える、大切にしたいこと」／2「いまあらためて、説明と同意を考える」／ワークショップ「多様で複雑な、あなたの意思決定をささえること」／交流集会

参加登録期間：7月31日(水) 23:59まで

参加費：会員1万円、非会員1万1000円、学生会員2000円

参加方法：下記Webサイトの案内にしたがって登録

URL：<https://confit.atlas.jp/guide/event/jneal17/static/registration>

問い合わせ先：大会事務局 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科リプロダクティブヘルス看護学

〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45

E-mail：jneal17th@gmail.com

URL：<https://confit.atlas.jp/guide/event/jneal17/top>

案内

第20回

日本クリティカルケア看護学会 学術集会 (ハイブリッド開催)

日時・開催方法：

現地会場 一部ライブ配信 6月22日(土)～23日(日)

オンデマンド配信 後日

会場：沖縄コンベンションセンター、ラグナガーデンホテル(沖縄県宜野湾市)

テーマ：クリティカルケアのこれまでとこれから—person centered careの実装と探求

プログラム：集会長講演「クリティカルケアのこれまでとこれから—person centered careの実装と探求」宇都宮明美(関西医科大学看護学部)／招聘講演「これからの看護の展望」高橋弘枝(日本看護協会)／特別講演「How reflection can improve the factors that influence clinical judgment? (仮)(臨床判断に影響を及ぼす要因の向上につながる省察とは?)」奥裕美(聖路加国際大学)／「沖縄看護(島しょ看護)のこれまでとこれから」神里みどり(沖縄県立看護大学)／「研究と実践のギャップ—実装研究の取り組み」萱間真美(国立研究開発法人国立国際医療研究センター国立看護大学校)／「ビッグデータから考える看護の質評価のこれまでとこれから」森田光治良(東京大学大学院医学系研究科附属グローバルナースングリサーチセンター)／ほか

参加登録期間：[通常参加登録] 5月1日(水)～8月31日(土)

参加登録費：[通常参加登録] 会員1万2000円、非会員1万4000円、学生(大学院生除く)3000円

参加登録方法：下記Webサイトの登録フォームより

URL：<https://www.okinawa-congre.co.jp/jaccn2024/registration/participant.html>

問い合わせ先：運営事務局 株式会社沖縄コングレ

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地3-1-1日本生命那覇ビル

TEL：098-987-6817

FAX：098-869-4252

E-mail：jaccn2024@okicongre.jp

URL：<https://www.okinawa-congre.co.jp/jaccn2024/index.html>

案内

日本地域看護学会

第27回学術集会 (ハイブリッド開催)

日時・開催方法：

現地会場 6月29日(土)～30日(日)

オンデマンド配信 8月31日まで(予定)

会場：JR仙台駅AER(アエル)(宮城県仙台市)

テーマ：地域看護のソーシャルイノベーション—地域社会の包容力を高める看護の挑戦

プログラム：会長講演「地域看護のソーシャルイノベーション—地域社会の包容力

を高める看護の挑戦」大森純子(東北大学大学院医学系研究科公衆衛生看護学分野教授)／基調講演1「地域看護の未来と可能性」秋山正子(株式会社ケアーズ代表取締役、白十字訪問看護ステーション統括所長、認定NPO法人マギーズ東京共同代表理事センター長)／2「地元に根をはる地域看護」中村順子(NPO法人ホームホスピス秋田理事長)／特別鼎談「地域社会と共に変革する看護」浦山美輪(東北大学病院副院長・看護部長)、杉内美佐子(医療法人社団愛生会昭和病院副院長・看護部長)、日向園恵(日本赤十字社石巻赤十字病院看護部、老人看護専門看護師)／シンポジウム「地域社会の未来を変える看護—その人らしい育ち・子育てを応援するソーシャルキャピタル」塩野悦子(東北福祉大学健康科学部教授、宮城県助産師会会長)、遠山裕湖(宮城県医療のケア児等相談支援センターちるふぁセンター長)、小川ゆみ(一般社団法人マザーウイング理事長、のびすく泉中央館長)／リレートーク「地域社会の変容を起こす看護—鶴ヶ谷地区における地区保健活動とそれを包含する地区住民の活動」芦澤勝彦(有限会社ひまわり手芸店代表取締役)／遠藤藤(労働者協同組合ワークーズコープ・センター事業団仙台市鶴ヶ谷東マイスクール児童館館長)、和知洋子(公益財団法人仙台市医療センター仙台オープン病院看護部長)、千葉良恵(仙台市宮城野区保健福祉センター障害高齢課主査、保健師)、早坂佳穂(仙台市宮城野区保健福祉センター家庭健康課、保健師)、畑山明美(仙台市宮城野区保健福祉センター家庭健康課課長)／教育講演1「住民の生活を支える看護拠点(看護小規模多機能型居宅介護)」小野久恵(有限会社あおい代表取締役)、佐々木浩幸(有限会社あおい事業推進部部长)／2「住民と育てる地域医療マインド」丸山博行(青森県立中央病院地域医療支援部部长)／3「住民と共に歩む復興の道のり」工藤奈織美(福島県双葉郡富岡町健康づくり課健康づくり係係長)／4「多文化共生を叶える文化的能力」小笠原理恵(大阪大学大学院医学系研究科国際未来医療学講座特任講師)／5「地域ケアを支える地元ナースの養成」菅原京子(山形県立保健医療大学保健医療学部看護学科地域看護学領域教授)／6「地域ケアを司る訪問看護の人材育成」高橋和子(宮城県看護学群在宅看護学教授)／研究セミナー1「疫学研究×地域看護」寶澤篤(東北大学大学院医学系研究科公衆衛生学分野教授)／2「AI情報科学×地域

看護」岩崎淳也（東北大学医学教育推進センター講師）／3「ロボット工学×地域看護」平田泰久（東北大学大学院工学研究科ロボティクス専攻教授）／ほか

参加登録期間：[前期登録] 6月3日（月）24時まで、[後期登録] 6月17日（月）～7月31日（水）24時

参加費：[前期登録] 会員1万円，非会員1万2000円，学生（院生を除く）2000円，[後期登録・当日受付] 会員1万2000円，非会員1万2000円，学生（院生を除く）2000円

登録方法：下記Webサイトの登録フォームより

URL：https://jachn27yupia.net/sanka.html

問い合わせ先：運営事務局 株式会社ユピア

〒456-0005 名古屋市中区池内町3-21

TEL：052-872-8101（平日10:00～16:00）

FAX：050-3737-7331

E-mail：jachn27@yupia.net

URL：https://jachn27yupia.net/index.html

案内

第30回

日本看護診断学会学術大会

日時：7月27日（土）～28日（日）

会場：神戸国際会議場（兵庫県神戸市）

テーマ：豊かな援助を導く看護診断の未来

プログラム：基調講演「看護の未来」南裕子（看護未来塾世話人代表）／教育講演（JANS共催）「看護学術用語（仮）」大久保暢子（日本看護科学学会学術用語検討委員会委員長，聖路加国際看護大学大学院）／「小児領域における学術用語」濱田米紀（日本小児看護学会学術・研究推進委員，兵庫県立淡路医療センター看護部次長）／「看護診断の現在と未来（仮）」佐藤正美（看護診断学会理事長，東京慈恵会医科大学）／黒江ゆり子（看護診断学会用語検討委員長，関西看護医療大学）／「概念分析」奥津文子（看護診断学会理事，関西看護医療大学）／「今開発されている看護技術（仮）」／教育交流セッション「看護の未来」日本看護診断学会理事長主催「看護過程nursing processの教育を再考するー多様な教育方略と展開

（仮）」／ほか

参加登録受付期間：[事前参加登録] 5月31日（金）まで、[一般参加登録] 6月1日（土）～7月24日（水）

参加費：[事前参加] 会員1万円，非会員1万2000円，学生3000円，[一般・当日参加] 会員1万1000円，非会員1万3000円，学生3000円

参加登録方法：下記Webサイトの参加登録フォームより

URL：https://confit.atlas.jp/guide/event/jsnd2024/static/registration

問い合わせ先：大会事務局

〒656-2131 兵庫県淡路市志筑145-4

URL：https://confit.atlas.jp/guide/event/jsnd2024/top

案内

臨床実践の現象学会 第8回大会

日時：8月17日（土）

会場：大阪医科薬科大学本部北キャンパス（看護学部）講堂（大阪府高槻市）

テーマ：どう書いたらええんやろ

プログラム：大会長講演／一般演題／大ラウンドテーブルディスカッション「編集実践を問うー素材から論文・著作へまとめ上げる知の技法」／[ポストセミナー] 8月18日（日）（参加費別途1000円）

参加費：事前登録2500円，当日3000円

事前登録：5月頃開始予定

問い合わせ先：大会事務局

E-mail：jscp@clinical-phenomenology.jp

URL：https://www.clinical-phenomenology.jp/

案内

日本看護研究学会 第50回学術集会

日時：8月24日（土）～25日（日）

会場：奈良県コンベンションセンター（奈良県奈良市）

テーマ：発祥の地から未来を拓く看護研究

プログラム：会長講演「発祥の地から未来を拓く看護研究ー進化する研究」上野栄一（奈良学園大学保健医療学部）／基調講演（大会特別講演）「杵を超えた祈りで安寧

の道を拓く（仮）」森本公誠（東大寺長老）／特別公演I「これからの生活と先端テクノロジー」才脇直樹（奈良女子大学）／II「すべての人に星空をー『病院がプラネタリウム』の実践」高橋真理子（星つむぎの村代表）／教育講演I「学習の機会の無限化は大学教育をどの様に変えるかー教育DXの観点から」溝上慎一（桐蔭学園理事長）／II「看護の知の普及ーある出版社の試み」井部俊子（井部看護管理研究所代表）／特別企画I「未来に羽ばたく若手「課題を可視化し未来を拓く（仮）」」板谷崇央（京都大学大学院医学研究科）／シンポジウムI「研究の芽は社会の発展へと開花する」井川順子（京都大学医学部附属病院），丸山美津子（兵庫県看護協会会長，前兵庫医科大学病院），江川隆子（関西看護医療大学学長）／II「予期しない体験は今後にどう生きるか」酒井明子（福井大学），茅野龍馬（WHO神戸センター）／III「DXを活用した若手研究（仮）」平和也（京都大学地域看護学講座），堀池諒（大阪医科薬科大学公衆衛生看護学）／50周年企画I JSNR50周年記念座談会「古きを訪ねて新時代を拓く」山口桂子（日本福祉大学），工藤せい子（弘前大学大学院保健学研究科），深井喜代子（東京慈恵会医科大学，前岡山大学），佐藤正美（東京慈恵会医科大学），吉永尚紀（宮崎大学）／IIパネルディスカッション「地方会の歩みとこれから」内田宏美（森ノ宮医療大学），泊祐子（四天王寺大学），若村智子（京都大学）／学術集会企画（市民公開講座）「天体と生活」嶋田理博（奈良学園大学）／ほか

参加登録期間：[早期登録] 7月10日（水）まで、[通常登録] 7月11日（木）～8月25日（日）

参加費：[早期登録] 会員1万1000円，非会員1万2000円，学生2000円，[通常登録] 会員1万3000円，非会員1万4000円，学生3000円

※学生に大学院生は含まない

問い合わせ先：運営事務局 コンファレンス・ラボ内

〒651-0084 神戸市中央区磯辺通1-1-18 カサベラ国際プラザビル707号

E-mail：jsnr50@conf-lab.com

URL：https://conf-lab.com/jsnr50/

※掲載情報は2024年3月31日時点の内容です。学会開催の有無など，最新の情報は主催元にご確認ください。